

GPSを活用した除排雪効率化

実証期間：2020年（令和2年）12月～2021年（令和3年）1月



目的

除排雪計画データと市民（町民）からの要望データ及び除排雪実績データを分析することで、除排雪の課題や問題点を把握し、改善することで除排雪の効率化を図り、除排雪車両に市販のGPS機能付き携帯端末を搭載することで除排雪実績データを収集する。

背景・課題

富良野市では、除排雪に係る費用が年々増加し、平成22年から令和2年で約2.3倍になっている。

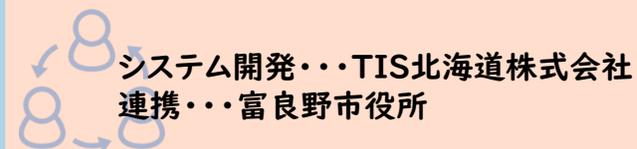
事業のポイント

- ✓ 除排雪システムで使用する機器はスマートフォン端末、管理用PC及びクラウドサーバーのみで、特別な機器が不要。
- ✓ 販売及び運用保守の一括サービスのため、新規帳票の追加など要望に応じたシステムのカスタマイズが可能。
- ✓ 除排雪実績データから除排雪業務のデータ分析作業について標準サポート。

期待される効果

- ✓ 市販のGPS機能付き携帯端末を利用するため、特別なIoTデバイスを用意する必要がなく、低コストで実証実験を行うことができる。
- ★ 収集した除排雪実績データと天候データや交通状況データとも連携し、さらなる分析とデータの利活用が可能になる。

推進体制



概要

実施内容の概要

車両	ドーザー 4台 トラック 2台 計 6台
期間	2020年12月1日 ～ 2021年1月31日
地域	富良野市街、御料・五区地区、東山地区
内容	<ul style="list-style-type: none"> ①除雪車両現在位置の状況把握 ②除雪履歴による除雪範囲などの除雪状況確認 ③日報・月報出力の状況確認 ④除雪状況データなどのデータ分析による除雪状況確認 ⑤運転手への危険・お知らせの通知

